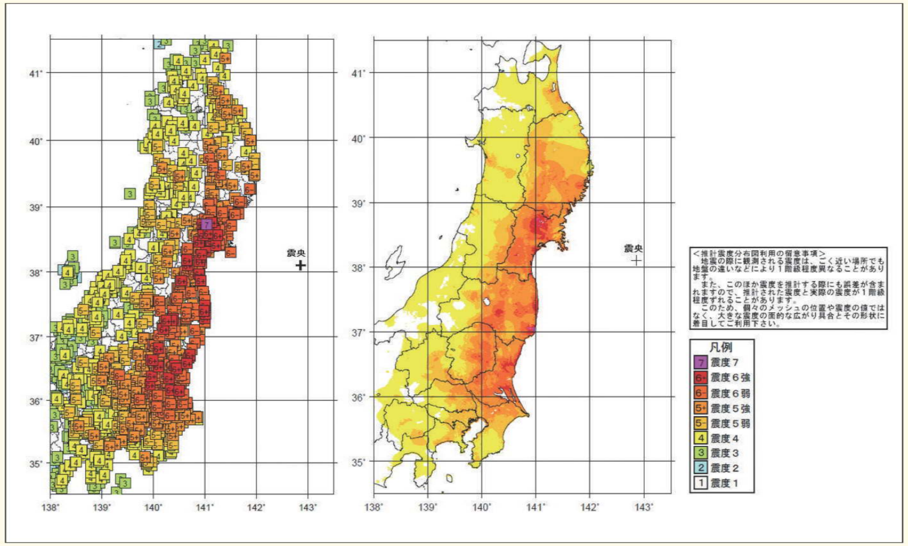
東北地方太平洋沖地震の発生

東北地方太平洋沖地震は、平成23年（2011年）３月11日午後２時46分、牡鹿半島の東南東約130㎞付近の海底、水深約24㎞を震源として発生しました。地震の規模を示すマグニチュードは9.0で、日本観測史上最大を記録し、世界でも2004年のスマトラ島沖地震以来の規模の地震となりました。

福島・宮城・岩手の揺れの大きかった各地域では建造物の倒壊など大きな被害をもたらしたほか、停電、断水などライフラインが寸断されました。

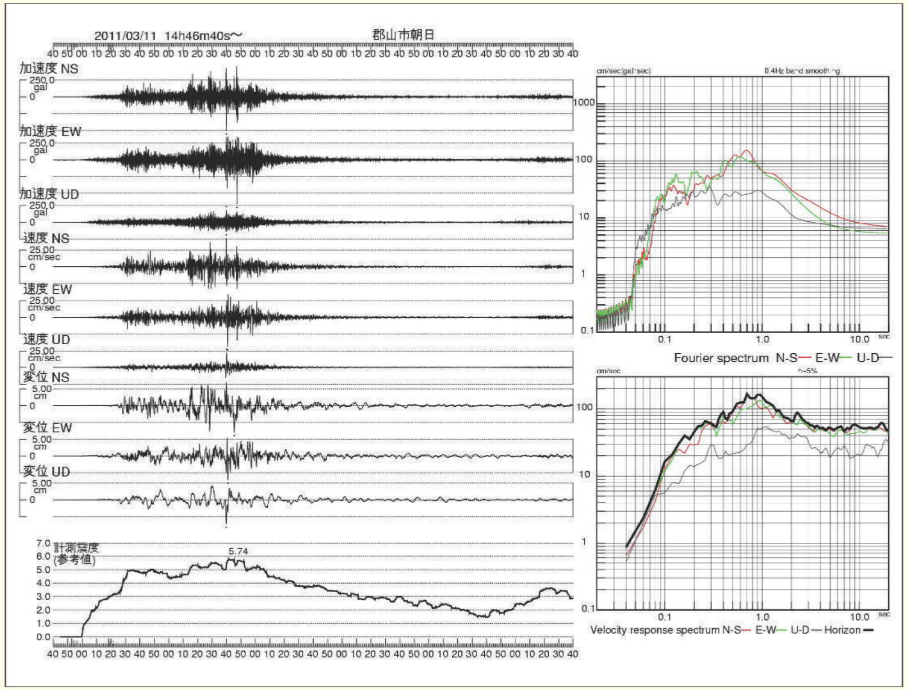
また、この地震により大規模な津波が発生、東北地方の沿岸部では、巨大津波が押し寄せ甚大な被害をもたらしました。この津波により東京電力福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故が発生し、福島県を中心として広範囲に放射性物質が拡散し、住民に大きな不安を与えるとともに、福島第一原子力発電所近くの浜通りの自治体からは10万人を超える住民が広域避難をしなければならない事態を招きました。

■震度分布図



気象庁ホームページより転載
URL:http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/2011_03_11_tohoku/201103111446_smap_ks.png

■東北地方太平洋沖地震の波形



上の表は、気象庁が公表している郡山市朝日の地震の波形である。東北地方太平洋沖地震では、午後２時46分40秒過ぎから３分以上にわたり強い揺れが続いたことがわかる。その後も小さな揺れが続き長い揺れの地震であったことがわかる。

気象庁ホームページより転載
URL:http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/kyoshin/jishin/110311_tohokuchiho-taiheiyouoki/wave/L3114BF1.png

■地震発生の翌日、被害を報じる新聞紙面

（福島民報社提供）

福島民報 2011年（平成23年）3月12日（土曜日）

号外

死者97人、不明490人超

東日本大震災 県内被害拡大

長野北部 震度6強

津波で広い範囲に被害を受けた南相馬市。奥は東北電力原町火力発電所＝共同通信社ヘリから

原発立地 全4町民避難

全国死者217人、不明681人

各地の死者数

（福島民友新聞社提供）

特別号外

福島民友 2011年（平成23年）3月12日（土曜日）

原発2万人避難

東日本大震災 第1、第2で事態緊迫

県内死者70人 不明126人

第1は放射能漏れ恐れ

第2原発 容器内の蒸気放出準備

死者・不明千数百人

長野、新潟で震度6

国内被害

東日本大震災の被害者数

死者数	287人
行方不明者数	725人
負傷者数	1046人

※警察庁まとめ